

謹んで新年のお慶びを
申し上げます



年頭にあって

2008年が始まりました。今年はどうなるのか、それぞれの人にはそれぞれの思いがあると思います。

合唱団のことをふと振り返り、また考えてみました。

私たちは、今までにいろいろな困難を乗り越えてきたと思います。結婚しても歌い続け、子どもが出来ても歌い続け、人数が減少しても歌い続け、天候の障害にもめげず練習に参加してきたと思います。工夫をしながら、よい意味で何となく続いてきました。

しかし、これから先、またぶつかってくる困難があると思います。1つは家族の介護、2つは自分自身の病、また3つは無収入（年金生活）など。そのような環境の中で、これからは何となく続けて行くことが出来れば、私たちは本物の継続を手に入れることが出来ると思います。でも明るい材料はあります。若い人の発するエネルギーをおおいに吸収することも継続の大きな助力となります。

土曜日になると自然に足が教会に向く力が続けられるのか、今年はその新たな一歩かな、と思います。

眞形泰雄

忘年会

忘年会は16名の参加で、楽しいひとときが過ごせました。残念ながら急遽参加できなくなってしまった方もいましたが、寺田さん、安井さん、酒匂さん、斉藤和幸さんに参加して頂き、盛り上がりました。合唱まで出来た忘年会は、今まであったかなと思い返しています。私たちだけの空間がとれる場所だったのがよかったのだと思います。お店を手配して下さった寺田さんに感謝しています。

新年の練習は5日から始まります。

